

長野県理学療法士会会員の皆様

(一社) 長野県理学療法士会
会長 佐藤 博之
(公印省略)
業務推進局スポーツサポート部
部長 中澤 卓美
ボッチャ担当代表 田口 真紀

「ボッチャ」に関する活動の協力者募集のご案内

日頃より、スポーツサポート部の活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。
パラリンピック正式種目である「ボッチャ」に関する活動の協力者を広く募集いたします。
来年度はパリパラリンピックが開催されます。パラスポーツへの関心が世界中で高まる時期でもあります。興味をお持ちの方は、是非、一緒にサポート活動をしてみませんか。

1 活動期間 (予定)

単発日程で応募可能です。ご希望の活動をお知らせください。詳細をご連絡いたします。

日程	開催場所	依頼内容
12月10日(日) 2月11日(日) 13:00-15:00	長野市サンアップル体育館 (定期練習会)	トレーナー活動
1月7日(日) 13:00-15:00(予定)	坂城町体育館(強化練習)	トレーナー活動

2 募集人員

- (1) 「ボッチャ」競技に興味のある方(病院等の臨床経験があれば尚可)
- (2) パラスポーツ指導員、トレーナー資格を取得したけれど、活用方法が分からない方
- (3) ボッチャ以外の競技でトレーナー活動やサポート経験がある方
- (4) ボッチャのサポート経験があり、専門的にクラス分けについて知りたい、関わってみたい方

興味や経験に応じて活動はサポートいたしますので、ご相談ください。

申込者多数となった場合は人数を制限させていただく場合があります。

3 参加費 無料

4 その他

実際の活動にあたり、参加した県士会会員には交通費(実費)が支給されます。

【参考：ボッチャとボッチャサポート活動について】

1 「ボッチャ」とは

パラリンピック正式種目で「ボッチャ」はイタリア語で「ボール」という意味で、ヨーロッパで生まれた重度障がい者のための競技です。日本は東京パラリンピックで初めて金メダルを獲得し、各クラスで各種メダルを獲得しております。一万人プロジェクトで日本国内の地域で多くの方々に親しまれるようになっていきます。長野県では2028年に全国障がい者スポーツ大会が開催される予定で、「ボッチャ」は大会の正式競技の一つとなっています。

2 ボッチャサポート活動

「ボッチャ」は重度障がいをお持ちの方のスポーツで、健常者も一緒にできます。医療的なサポートを日常的に受ける選手も多くいます。試合による疲労や投球動作による緊張の高まりなどがあり、試合前後のコンディショニングが、選手のパフォーマンスを高めるために重要になります。試合や練習の場、日常のケアの相談や指導などのトレーナー活動は理学療法士に求められるサポートです。

今回、トレーナー活動の募集を行っています。ボッチャに関するサポートには様々な活動形態がありますので、下記へご連絡または、日本ボッチャ協会ホームページをご覧ください。[\(https://www.japan-boccia.com/\)](https://www.japan-boccia.com/)

参考までに、オリンピックとパラリンピックが大きく異なることは、パラリンピックへ出場するための最初の一步は、選手は競技に応じたクラス分け受検が必須です。障がいやスポーツ特性を理解している理学療法士による評価はクラス判定に欠かせない技術で大きなサポート活動の一つです。

3 なぜ募集するの？

長野県では「ボッチャ」に関わっている理学療法士が少ないのが現状です。理学療法士として競技に関わらなくとも、「ボッチャ」を患者様へ将来の活動の一つとして紹介する、回復期の活動や余暇活動として紹介することができます。障がい者に接する機会の多い理学療法士が「ボッチャ」を知っていることで、障がいをお持ちの方の活動の可能性を広めることができます。今年も日本パラスポーツ協会等主催の選手発掘事業であるJ-STARプロジェクトが長野県で開催となり、12月2日（土）に長野市のサンアップルで実施されます。興味をお持ちの方は、ぜひ対象者の方へご案内ととともに一緒にご参加ください。

[\(https://www.parasports.or.jp/jstar/\)](https://www.parasports.or.jp/jstar/)

【申込・問合せ】

長野県理学療法士会スポーツサポート部ボッチャ担当

松本市文化観光部スポーツ本部スポーツ事業推進課 田口 真紀

TEL 0263(45)9512

E-mail pt.nagano.para.sports@gmail.com 松永 広枝/田口 真紀